

## 新型コロナ発生についてお詫び申し上げます

この度は、当施設から新型コロナウイルス感染者が出てしまい、皆さまには多大なご迷惑をおかけしましたことを、心からお詫び申し上げます。

その経緯ですが、皆さまもご承知の通り、8月6日夕方に甲府共立病院の看護補助者の感染が確認されました。4日午後から当施設に甲府共立病院を退院されて、何らの症状のない（感染疑いのない）ご利用者様が、当施設に来られました。私どもとしては、6日のこの時点で「最悪の場合」を想定して、7日からの入所予定者をお断りすると同時に、7日帰宅のご利用者様の延長をお願いしました。念のための検査結果は7日21時10分に陽性であるという連絡を保健所より頂き、最悪な事態となりました。

翌8日に中北保健所が施設調査に入り、持ち帰って検討、17時からご利用者様、職員全員のPCR検査を行いました。9日15時過ぎに保健所より連絡があり、ご利用者様一人が陽性で他の方ご利用者様、職員すべて陰性でした。しかし、ご利用者様全員と職員4名が濃厚接触者であるという事から、2週間の外出禁止の指示を保健所より受けました。この間、健康観察をして何もなかったことから、8月22日及び24日から通常運営をさせて頂きました。

この間に、ご利用者様、ご家族様、ケアマネージャーの皆様、皆さまに多大なご迷惑をおかけしました事を、重ねてお詫び申し上げます。

### 今回の経験での考察

今回の新型コロナウイルス感染について、学ばせて頂いたことがたくさんあります。

まず、陽性でありながら、無症状の人がいることです。こういう状況では、従来の検温や症状でガードすることが出来ないという事実直に直面しました。

また、お年寄りの方は、マスクをどうしても外してしまうという事実です。そして、耳が遠い方には、職員がマスクを取っての会話対応になってしまっていたことです。

さらに、病院と保健所の対応が、10日間症状が無ければ、陽性か陰性かわからなくても退院させるという事実です。**これに対しては、断固として、検査をして陰性でなければ退院させるべきではないと主張してきました。**そうでなければ、今健康でいる人を守ることが出来ないと思いました。

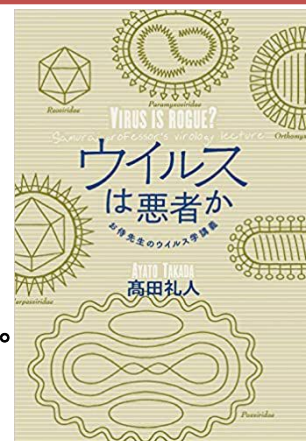
私たちは、検査の陰性か陽性かだけに注視してしまい、その陰でいろいろなことが起こっている、そうした現状にも目をやり、早期に拡大防止と終息を官民共に実行する事を願います。

### 高田礼人北海道大学教授に聞く

今回の新型コロナウイルスは、無症状の人からでも感染するウイルスということもあり、感染を完全に防ぐことはできません。だれにでも感染する可能性はあります。

**感染を完全に防ぐのは無理だという前提で、**

**考えておいてほしいと思います。**検査についての誤解も多いと思います。安心のために抗体検査を受ける動きがあるようですが、抗体検査は過去に感染したかどうかを調べるものです。結果が陰性ということは、これから感染する可能性があるか、感染して間もないかという意味であって、「安心」ということではありません。逆に抗体検査で「陽性」と出ても、検査の精度の問題などもあり、今後絶対に感染する可能性がないとも言い切れません。PCR検査も含めて、感染していないことを100%証明する検査はないことを分かってほしいです。



s.s  
みらい  
新聞

第84号  
2020年8月  
発行責任者  
新津 尚